



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	34
	トラブルシューティング & FAQ	39

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項と メンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
2. モニタをセットアップする	4
2.1 取り付け	4
2.2 モニタを操作する	5
2.3 MHL (モバイルハイディフィニ ションリンク)の概要	9
2.4 Bluetooth対応スピーカーシステム (245C5QHA).....	10
3. 画像の最適化	11
3.1 SmartImage.....	11
3.2 SmartKolor.....	12
3.3 SmartContrast.....	12
3.4 Philips SmartControl Premium	12
4. 技術仕様	20
4.1 解像度とプリセットモード	23
5. 電源管理	24
6. 規制情報	25
7. カスタマサポートと保証	34
7.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー	34
7.2 カスタマサポートと保証.....	36
8. トラブルシューティング& FAQ	39
8.1 トラブルシューティング	39
8.2 SmartControl Premium FAQ.....	40
8.3 一般FAQ	41
8.4 MHL FAQ	43

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。
- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。

- 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。
- 本製品は必ずアース接続をしてください。
- 背面カバーを取り外すと、帯電部に手が届くようになります。
- 修理を行う前に、常に壁ソケットから主電源のプラグを抜いてください。専門技術者以外は絶対にカバーを外さないでください。この装置には、危険な電圧が含まれています。
- ACアダプタを使用する際は、本製品に同梱されているAC/DCアダプタのみを使用してください
- アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗淨することは絶対におやめください。
- 感電や装置の完全な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。

1. 重要

- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る場所でモニタを使用してください。
 - 温度: 0 ~ 40° C
 - 湿度: 20 ~ 80% RH

焼き付き/ゴースト像に関する重要な情報

- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外に絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

ⓘ 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのかたまりにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのかたまりには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

ⓘ 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムを十分に活用できる助けとなるものです。

⚠ 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法を教える情報を示します。

⚠ 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を教えてくれます。警告には代替りの形式で表示されるものもあり、アイコンが付かない場合もあります。かかる場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

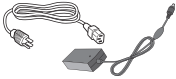
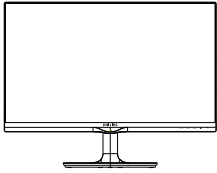
Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit: <http://www.philips.com/sites/philipsglobal/about/sustainability/ourenvironment/productrecyclingservices.page>.

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

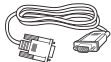
1 パッケージに含まれるもの



AC/DC アダプタ



オーディオケーブル
(245C5QHA)



*VGA



*DVI



結束バンド



*HDMI
(245C5QHS, 245C5QHA)

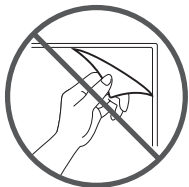
* 国によって異なる

注

販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

AC/DCアダプタモデルのみを使用：
Philips

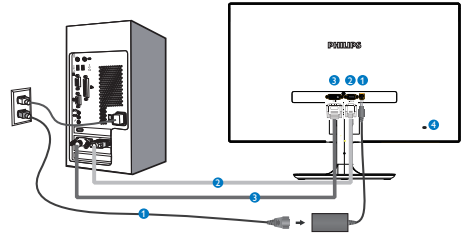
ADPC1936(245C5QHSB/QHSW/QSB/QSW)
ADPC1965(245C5QHAB/QHAW)



パネルのフィルムを剥がさないでください

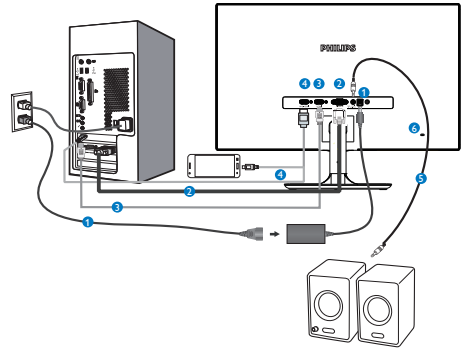
2 PCに接続する

モデル245C5QSB, 245C5QSW:



- ① AC/DC 電源入力
- ② VGA 入力
- ③ DVI-D 入力
- ④ Kensington ロック

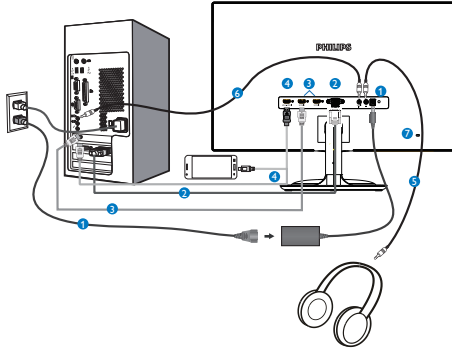
モデル245C5QHSB, 245C5QHSW:



- ① AC/DC 電源入力
- ② VGA 入力
- ③ HDMI 入力
- ④ HDMI または MHL 入力
- ⑤ HDMI オーディオ出力
- ⑥ Kensington ロック

2. モニタをセットアップする

モデル 245C5QHAB, 245C5QHAW:



- ❶ AC/DC 電源入力
- ❷ VGA 入力
- ❸ HDMI 入力 (HDMI1, HDMI2)
- ❹ HDMI または MHL 入力
- ❺ イヤホン出力
- ❻ オーディオ入力
- ❼ Kensington ロック

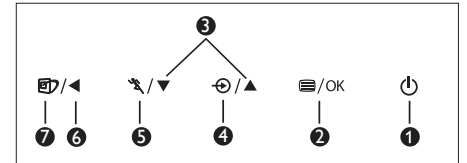
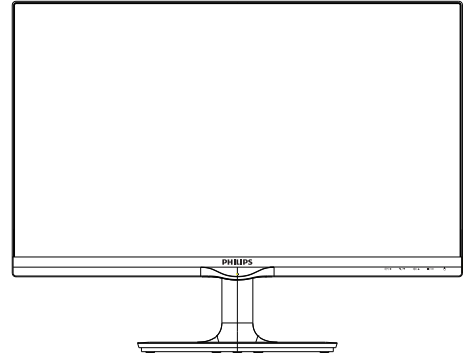
PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニターの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニターの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、は完了です。

2.2 モニタを操作する

❶ 製品を正面から見たところ

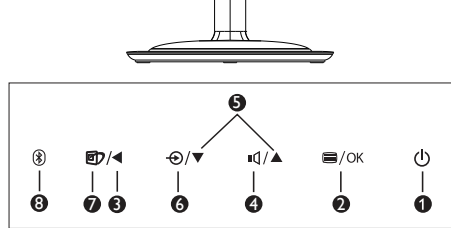
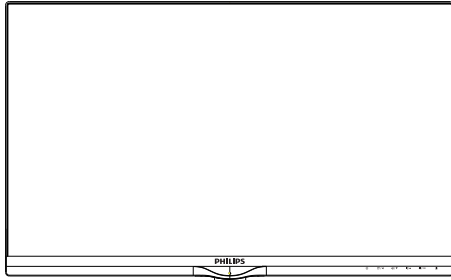
モデル 245C5QSB, 245C5QSW, 245C5QHSB, 245C5QHSW:



❶	⏻	電源をオンまたはオフにします。
❷	☰/OK	OSDメニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
❸	▲ ▼	OSDメニューを調整します。
❹	⊕	信号入力ソースを変更します。
❺	🔥	ターボ (SmartResponse) 機能を使います。
❻	◀	前のOSDレベルに戻ります。
❼	🖼️	SmartImage ホットキー。次の7つのモードを選択できます: Text(テキスト)、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ)。

2. モニタをセットアップする

モデル 245C5QHAB, 245C5QHAW:



1	⏻	電源をオンまたはオフにします。
2	☰/OK	OSD メニューにアクセスします。または現在の機能を選択します。
3	◀	前の OSD レベルに戻ります。
4	🔊	スピーカーの音量を調整します。
5	▲ ▼	OSD メニューを調整します。
6	↻	信号入力ソースを変更します。
7	🖼️	SmartImage ホットキー。次の7つのモードを選択できます: Text(テキスト)、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ)。
8	📶	Bluetooth ホットキー。

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD)とは

オンスクリーンディスプレイ (OSD)はすべての Philips LCD モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

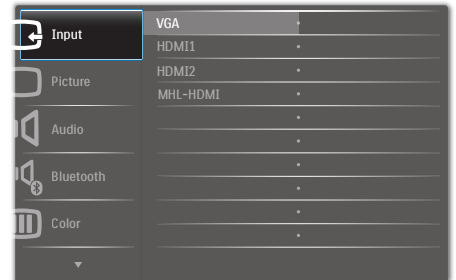
モデル 245C5QSB, 245C5QSW:



モデル 245C5QHSB, 245C5QHSW:



モデル 245C5QHAB, 245C5QHAW:



コントロールキーの基本操作

OSDを表示して、モニタの前面ベゼルの▼▲ボタンを押してカーソルを動かしたり、OKボタンを押して選択または変更を確認できます。

OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください

Main menu	Sub menu	
Input	VGA	
	DVI (available for selective models)	
	HDMI (available for selective models)	
	HDMI1 (available for selective models)	
	HDMI2 (available for selective models)	
Picture	MHL-HDMI (available for selective models)	
	Picture Format — Wide Screen, 4:3	
	Brightness — 0~100	
	Contrast — 0~100	
	SmartColor — On, Off	
	SmartTxt — On, Off	
	SmartResponse — Off, Fast, Faster, Fastest	
	SmartContrast — On, Off	
	Gamma — 1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6	
	Pixel Orbiting — On, Off	
	Over Scan — On, Off (available for selective models)	
	Audio	Volume — 0~100 (available for selective models)
		Stand-Alone — On, Off (available for selective models)
Mute — On, Off (available for selective models)		
Audio Source (available for selective models) — Audio In, HDMI1, HDMI2, MHL-HDMI		
Treble — On, Off (available for selective models)		
Bass — On, Off (available for selective models)		
SRS WOW HD™ — On, Off (available for selective models)		
Incredible Surround — On, Off (available for selective models)		
EQ (available for selective models) — 100Hz: 0~100 330Hz: 0~100 1KHz: 0~100 3.3KHz: 0~100 10KHz: 0~100		
Bluetooth (available for selective models) — Bluetooth — On, Off		
Color		Color Temperature — 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K
	sRGB	
	User Define — Red: 0~100 Green: 0~100 Blue: 0~100	
	Language	English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brazil, Polski, Русский/Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어
OSD Settings	Horizontal — 0~100	
	Vertical — 0~100	
	Transparency — Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out — 5s, 10s, 20s, 30s, 60s	
Setup	Auto	
	H.Position — 0~100	
	V.Position — 0~100	
	Phase — 0~100	
	Clock — 0~100	
	Resolution Notification — On, Off	
	Reset — Yes, No	
	Information	

2. モニタをセットアップする

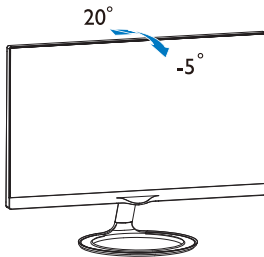
3 解像度アラート

このモニタは、そのネイティブ解像度1920×1080@60Hzで最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 1920×1080@60Hz for best results(1920×1080@60Hzを使用してください。)解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューのSetup(セットアップ)からオフに切り替えることができます。

ネイティブ解像度警報の表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューのSetup(セットアップ)からオフに切り替えることができます。

4 物理的機能

向度調整



2.3 MHL (モバイルハイディフィニションリンク)の概要

1 MHLとは

モバイルハイディフィニションリンク (MHL) は携帯電話やその他のポータブルデバイスをハイディフィニションディスプレイに直接接続するためのモバイルオーディオ/ビデオインターフェースです。

オプションのMHLケーブルにより、MHL対応のモバイルデバイスをこの大型Philips MHLディスプレイに簡単に接続し、フルデジタルサウンドと共にHDビデオを見ることができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができます。

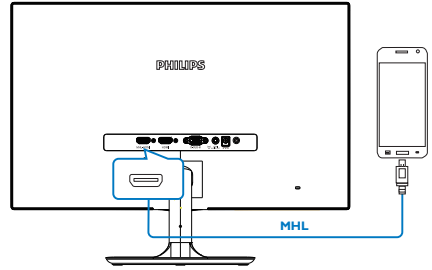
2 MHL機能はどのように使用するのですか？

MHL機能を使用するには、MHL認定のモバイルデバイスが必要です。MHL認定デバイスのリストを見つけるには、公式MHL Webサイト (<http://www.mhlconsortium.org>) にアクセスしてください

この機能を使用するには、オプションのMHL認定の専用ケーブルも必要です。

3 これは、どのように作動するのですか？ (どのように接続すればいいのですか?)

オプションのMHLケーブルをモバイルデバイス側のミニUSBポートに接続し、[MHL-HDMI]とマークされたポートをモニター側に接続します。これで大型の画面ディスプレイに画像を表示して、モバイルデバイスでインターネットサーフィン、ゲーム、写真閲覧などの、すべての機能を操作できるようになります。モニターにスピーカー機能が搭載されている場合、サウンドも聴くことができます。MHLケーブルが外れたり、モバイルデバイスがオフになったりすると、MHL機能は自動的に無効になります。



注

- [MHL-HDMI]とマークされたポートは、MHLケーブルが使用されているときにMHL機能をサポートするポートです。MHLケーブルは、標準のHDMIケーブルとは異なります。
- MHL認定のモバイルデバイスは、別途購入する必要があります
- 他のデバイスがすでに作動中で使用可能な入力に接続されている場合、モニターをアクティブにするにはモニターをMHL-HDMIモードに手動で切り替える必要があります。
- ErPのスタンバイ/オフ省エネは、MHL充電機能には対応していません
- このPhilipsディスプレイはMHLの認定を受けています。ただし、MHLデバイスが正しく接続または機能しない場合、MHLデバイスのFAQを参照するかメーカーにお問い合わせください。製造元のポリシーでは、他社ブランドのMHLデバイスで機能できるようにするには、そのブランド固有のMHLケーブルまたはアダプタを購入するよう要求しています。これについては、Philipsディスプレイに責任はありません。

2.4 Bluetooth対応スピーカーシステム (245C5QHA)

1 これは何ですか？

このPhilipsディスプレイは、一つの洗練されたパッケージに素晴らしい外観とBluetoothスピーカーシステムの利便性を融合しています。音楽をワイヤレスでストリーミングしたり、Bluetoothデバイス（つまりスマートフォン、タブレット、ノートPC）からモニタのBluetooth対応スピーカー/マイクシステムへの電話に出たりすることで、ユーザー体験を拡張します。

2 必要な理由とは？

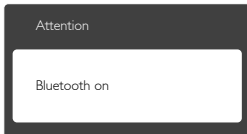
Bluetooth技術のワイヤレスの自由度を体験してください。モバイルデバイスをモニタのBluetoothスピーカーを素早くペアリングして、お気に入りの音楽を容易に再生したり、ハンズフリースピーカーフォンを使用して電話をかけたりできます。

3 Bluetoothスピーカーを有効にする方法は？

Bluetooth機能は、フロントベゼルのクイックホットキーまたはOSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューで有効にできます。

以下の4つのステップに従い、フロントベゼルのホットキーでBluetooth機能を有効にしてください。


1. ディスプレイフロントベゼル ④ のホットキーを押します。モニタ画面に以下のメッセージが表示されます。

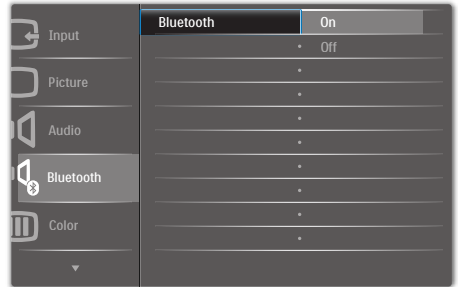


2. スマートフォン、タブレット、他のデバイスのような、ペアリングしたい接続デバイスでBluetooth機能をオンにします。
3. 「Philips Monitor」が電話/タブレット画面の使用可能なデバイスに表示されたら、「Philips Monitor」を選択しPhilipsモニタBluetoothでデバイスをペアリング/接続します。デバイスがPhilipsモニタに接続されたら、モニタのBluetooth対応スピーカー/音楽システムを通して音楽をストリーミングしたり電話をかけたりすることができます。

ベゼルのBluetoothホットキーの他に、Bluetooth対応デバイスをOSD（オンスクリー

ンディスプレイ）メニューのBluetoothスピーカーに接続することもできます。

1. を押して、OSDメニューに入ります。
2.   矢印キーを押し続けて、[Bluetooth]>[Bluetooth]>[On]を選択してから、OKボタンを押して確認します。



3. スマートフォン、タブレット、他のデバイスのような、ペアリングしたい接続デバイスでBluetooth機能をオンにします。
4. 「Philips Monitor」が電話/タブレット画面の使用可能なデバイスに表示されたら、「Philips Monitor」を選択しPhilipsモニタBluetoothでデバイスをペアリング/接続します。デバイスがPhilipsモニタに接続されたら、モニタのBluetooth対応スピーカー/音楽システムを通して音楽をストリーミングしたり電話をかけたりすることができます。

注

干渉の可能性を避けるために、Bluetoothスピーカーが使用中の場合、他のワイヤレス/WiFiデバイスと適切な距離を保つようにしてください。

3. 画像最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImageはさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImageは最適化された最高のモニターパフォーマンスを発揮します。

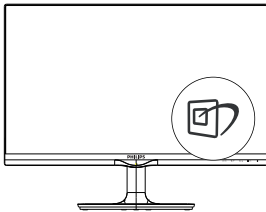
2 必要な理由とは？


あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニタを必要としています。SmartImageソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

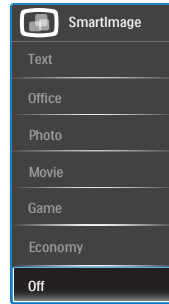
SmartImageは画面に表示されたコンテンツを分析するPhilips独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImageは画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImageはどのようにして有効にするのですか？



1.  を押して画面ディスプレイでSmartImageを起動します。
2. ▼ ▲ を押し続けると、Text(テキスト)、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Off(オフ)が切り替わります。
3. 画面ディスプレイのSmartImageが5秒間画面に表示されます。またはOKボタンを押して確認することもできます。

次の7つのモードを選択できます:Text(テキスト)、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Off(オフ)。



- **Text(テキスト)**: PDF電子書籍のようなテキストベースのアプリケーションの読み取りの向上に役立ちます。テキストコンテンツのコントラストと境界のシャープネスを上げる特殊なアルゴリズムを使用することで、モニタの輝度、コントラスト、色温度が調整され、ディスプレイはストレスなしに読み取ることができるように最適化されます。
- **Office(オフィス)**: テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Photo(写真)**: このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせ、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(動画)**: 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- **Game(ゲーム)**: 駆動回路上でオンになると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲームに最高のゲーム体験を提供します。
- **Economy(エコノミー)**: このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。

3. 画像の最適化

- **Off(オフ)**: SmartImage で最適化はされません。

3.2 SmartKolor

1 これは何ですか？

SmartKolorは特別な色拡張技術であり、目で見える色の範囲の幅を拡大して明るく鮮やかな画像性能を実現します。

2 必要な理由は？

素晴らしい写真やビデオを体験するには、鮮やかで強烈な画像が必要です。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartKolorでは色をぐっと鮮やかにして目に見える色の範囲を広げ、画像の色品質と性能を強化しています。テキストモードやオフィスモードなどこの機能を必要としないモードでは、SmartKolorは自動的にオフになります。

3.3 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され快適な状態で鑑賞できることを求めています。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、明るいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

3.4 Philips SmartControl Premium

Phillipsによる新しいSmartControl Premiumソフトウェアにより、使いやすいオンスクリーンディスプレイインターフェース経由でモニタを制御することができます。複雑な調整は過去のものとなり、この分かりやすいソフトウェアの指示に従うだけで解像度、色校正、クロック/フェーズ調整、RGBホワイトポイント調整などを微調整することができます。

コアあるゴリ済むに最新技術を搭載して高速処理と応答を実現した、このWindows 7準拠の人目を引くアニメアイコンベースのソフトウェアは、Philipsモニタであなたの体験を豊かにするはずです。

1 インストール

- 指示に従って、インストールを完了してください。
- インストールが完了したら、起動できます。
- 後で起動する場合は、デスクトップかツールバーのショートカットをクリックできます。



3. 画像の最適化

最初の起動 – ウィザード

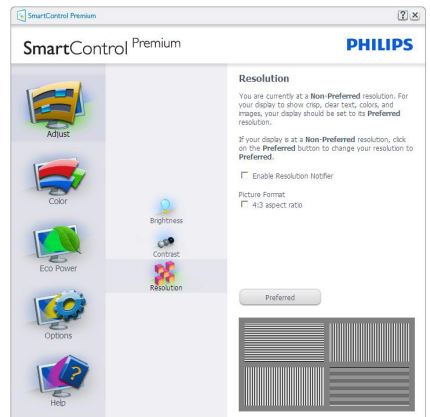
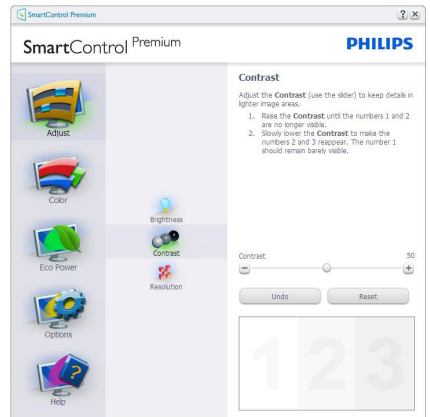
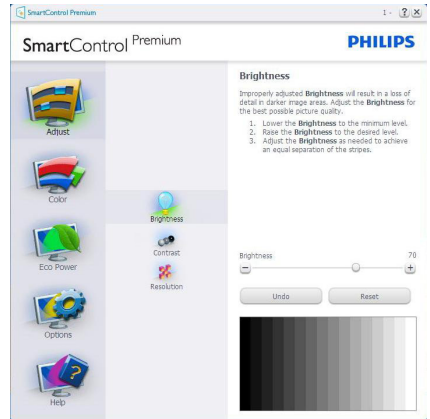
- SmartControl Premium をインストールした後に初めて起動するとき、自動的にウィザードが表示されます。
- ウィザードから出された指示に従うことで、モニターパフォーマンスを1ステップずつ調整することができます。
- Plug-in(プラグイン)メニューに進み、後でウィザードを起動することもできます。
- Standard(標準)ペインによりウィザードなしで、さらにオプションを調整することができます。



2 Standard(標準)ペインでスタート

Adjust(調整)メニュー

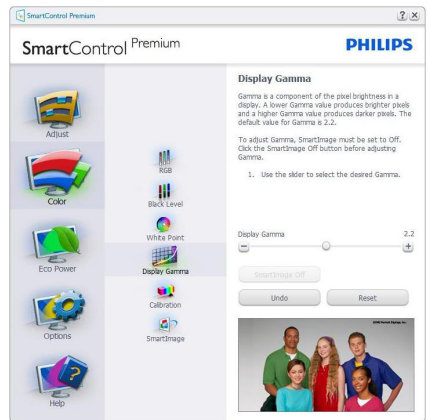
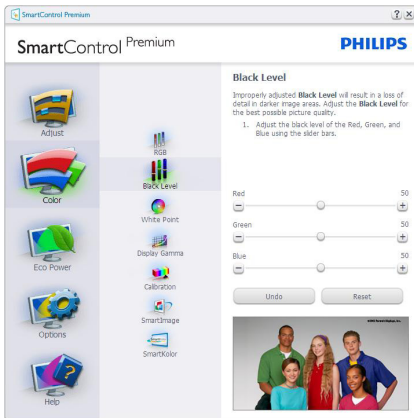
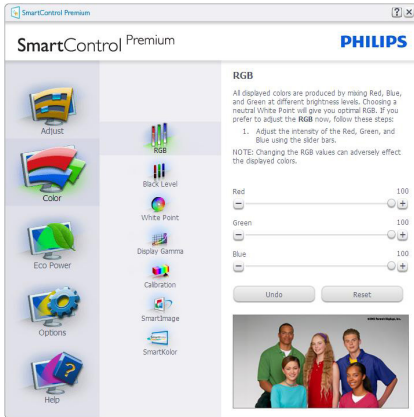
- Adjust(調整)メニューにより、Brightness(輝度)、Contrast(コントラスト)、Resolution(解像度)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- Cancel(キャンセル)は、インストールをキャンセルしたいかどうかをユーザーに尋ねます。



3. 画像の最適化

Color(色)メニュー

- Color(色)メニューにより、RGB、Black Level(ブラックレベル)、White Point(ホワイトポイント)、Color Calibration(色較正)、SmartImage、SmartKolor。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- 入力に基づくサブメニューアイテムについては、以下の表を参照してください。
- Color Calibration(色較正)の例。



3. 画像の最適化

1. 「Show Me」(見せて)で、色較正チュートリアルが開始します。
2. Start(開始) – 6段階の色較正シーケンスが開始します。
3. Quick View(クイックビュー)では、前の/後の画像がロードされます。
4. Color(色)ホームページに戻るには、Cancel(キャンセル)ボタンをクリックします。
5. Enable color calibration(色較正を有効にする) – デフォルトでは、オンになっています。チェックが外れていると、色較正は行われず、Start(開始)とQuick view(クイックビュー)ボタンは薄暗い色になります。
6. 較正画面に特許情報を表示する必要があります。

最初の色較正画面



- 2番目の色画面まで、Previous(前の)ボタンは無効になっています。
- Next(次)は、続くターゲット(6ターゲット)に進みます。
- 最後に、File(ファイル)>Presets pane(プリセットペイン)に進みます。
- Cancel(キャンセル)でUIが閉じ、Plug-in(プラグイン)ページに戻ります。

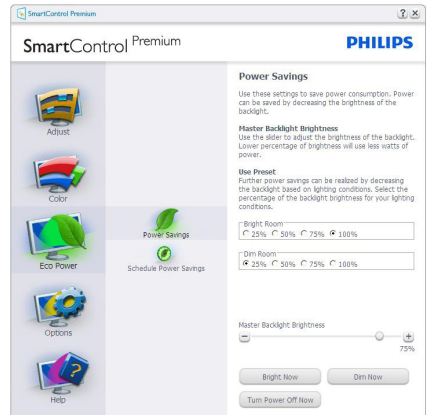
SmartImage

ユーザーはコンテンツに基づいてディスプレイ設定を向上するために、設定を変更できます。

Entertainment(エンタテインメント)が設定されていると、SmartContrastとSmartResponseが有効になります。

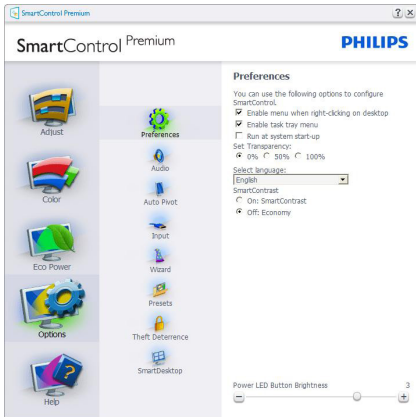


Eco Power (エコパワー) メニュー



Options(オプション)メニュー

Options(オプション)>Preferences(初期設定) – ドロップダウンOptions(オプション)メニューからPreferences(初期設定)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)とOptions(オプション)タブのみが利用できます。



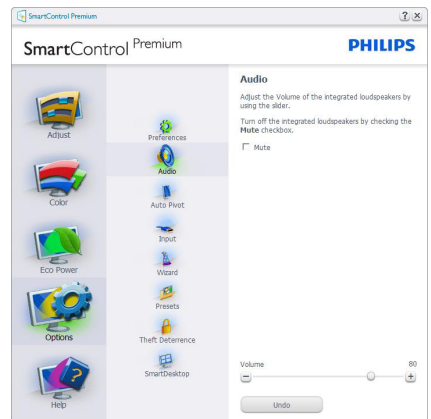
- 現在の初期設定を表示します。
- チェックボックスで機能が有効になります。チェックボックスはトグルです。
- デスクトップの Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)は、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。 Enable Context(コンテキストを有効にする)メニューでは、デスクトップの右クリックコンテキストメニューの Select Preset(プリセットの選択)と Tune Display(ディスプレイの微調整)用に、SmartControl Premium 選択が表示されます。 Disabled(無効)では、右クリックコンテキストメニューから SmartControl Premium が削除されます。
- Enable Task Tray(タスクトレイを有効にする)アイコンは、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。 Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)では、SmartControl Premium用のタスクトレイメニューが表示されます。 デスクトレイアイコンを右クリックすると、ヘルプのメニューオプション、Technical Support(技術サポート)が表示されます。 Check for Update(更新のチェック)、About(バージョン情報)、Exit(終了)をチェックします。 Enable Task Tray(タスクトレイを有効にする)メニューが無効になっている場合、タスクトレイアイコンにはEXIT(終了)のみが表示されます。
- Run at Startup(起動時に実行する)は、デフォルトでチェックが付いて(オ

ン)います。無効になっているとき、SmartControl Premiumは起動時に起動せず、タスクトレイに入ります。SmartControl Premiumは、デスクトップのショートカットから、またはプログラムファイルからのみ起動できます。このボックスにチェックが付いていない(無効)とき、起動時に実行するプリセット設定はロードされません。

- Enable transparency mode(透明度モードを有効にする)(Windows 7, Vista, XP)。デフォルトは0% Opaque(不透明)です。

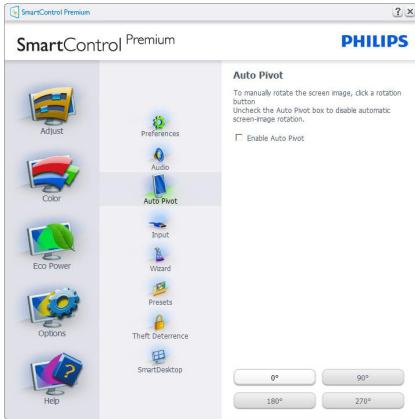
Options(オプション)>Audio(オーディオ) – ドロップダウンOptions(オプション)メニューからAudio(オーディオ)を選択しているときのみ、アクティブになります。

DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)とOptions(オプション)タブのみが利用できます。



3. 画像の最適化

Option(オプション)>Auto Pivot(自動ピボット)。



Options(オプション)>Input(入力) – ドロップダウンOptions(オプション)メニューからInput(入力)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)とOptions(オプション)タブのみが利用できます。他のすべてのSmartControl Premiumタブは使用できません。



- Source (ソース) 指示ペインと現在の入力ソース設定を表示します。
- 単一の入力ディスプレイで、このペインは表示されません。

Options(オプション)>Theft Deterrence(盗難防止) – ドロップダウンPlug-in(プラグイン)メニューからTheft Deterrence Mode(盗難防止モード)を選択しているときのみ、Theft

Deterrence Pane(盗難防止ペイン)がアクティブになります。



Theft Deterrence(盗難防止)機能を有効化するには、On(オン)ボタンをクリックして次の画面を表示します。

- 4～9桁のPIN番号のみを入力できます。
- PINを入力した後、Accept(受入)ボタンを押すことで次のページのダイアログボックスが表示されます。
- 最小の分を5にセットします。スライダをデフォルトで5にセットします。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードに入るために、ディスプレイを異なるホストに接続する必要はありません。

PINを作成すると、Theft Deterrence(盗難防止)ペインは有効にされたTheft Deterrence(盗難防止)を示しPIN Options(PINオプション)ボタンを表示します。

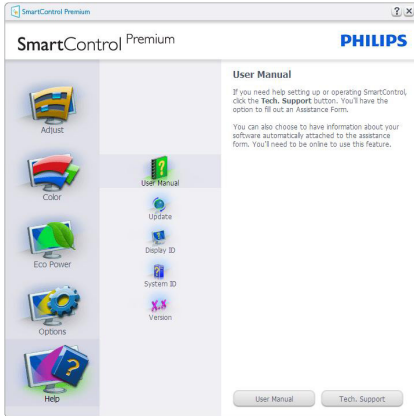
- 有効にされたTheft Deterrence(盗難防止)が表示されます。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードを無効にすると、次のページのペイン画面が開きます。
- PIN Options(PINオプション)ボタンはPINを作成した後でのみ有効になります。ボタンは安全なPIN Webサイトを開きます。

Help(ヘルプ)メニュー

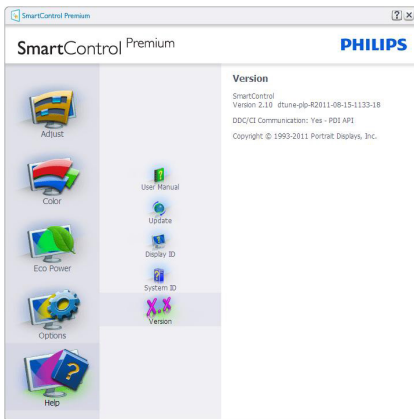
Help(ヘルプ)>User Manual(ユーザーマニュアル) – ドロップダウンHelp(ヘルプ)メニューからUser Manual(ユーザーマニュアル)を選

3. 画像の最適化

択しているときのみアクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)とOptions(オプション)タブのみが利用できます。



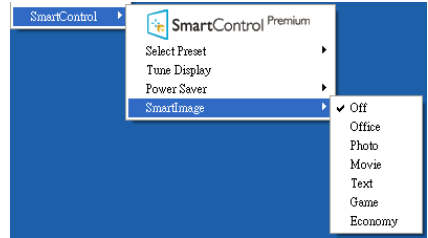
Help(ヘルプ)>Version(バージョン) - ドロップダウンHelp(ヘルプ)メニューからVersion(バージョン)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)とOptions(オプション)タブのみが利用できます。



Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー)

Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー)は、デフォルトで有効になっています。Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)がOptions(オプション)>Preferences(初期設定)ペインでチェック

が付いている場合、メニューが表示されません。



Context Menu(コンテキストメニュー)には、4つのエントリがあります:

- **SmartControl Premium - 選択されているとき**、画面にAbout(バージョン情報)が表示されます。
- **Select Preset(プリセットの選択)** - 直ちに使用するために、保存したプリセットの履歴メニューを表示します。チェックマークは、現在選択されているプリセットを示します。Factory Preset(工場出荷時プリセット)は、ドロップダウンメニューからも呼び出すことができます。
- **Tune Display(ディスプレイの微調整)** - SmartControl Premiumコントロールパネルが開きます。
- **SmartImage** - 現在の設定、Off(オフ)、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Text(テキスト)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)。

タスクトレイメニューの有効

タスクトレイメニューは、タスクトレイからSmartControl Premiumアイコンを右クリックすることで表示できます。左クリックで、アプリケーションが起動します。



タスクトレイには5つのエントリがあります:

- **Help(ヘルプ)** – ユーザーマニュアルファイルにアクセスします: デフォルトのブラウザウィンドウを使用して、ユーザーマニュアルファイルを開きます。
- **Technical Support(技術サポート)** – 技術サポートページを表示します。
- **Check for Update(更新のチェック)** – PDI Landing(PDIラインディング)を表示し、ユーザーのバージョンが使用可能な最新の更新であるかチェックします。
- **About(バージョン情報)** – 次の詳細な参照情報を表示します: 製品バージョン、リリース情報、製品名。
- **Exit(終了)** – SmartControl Premiumを閉じます。

SmartControl Premiumを再び実行するには、Program(プログラム)メニューからSmartControl Premiumを選択し、デスクトップPCアイコンをダブルクリックするか、システムを再起動します。



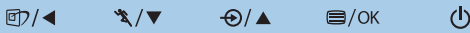

タスクトレイメニューの無効

タスクトレイが初期設定フォルダで無効になっているとき、Exit(終了)選択のみが使用できます。タスクトレイからSmartControl Premiumを完全に削除するには、Options(オプション)>Preferences(初期設定)でRun at Startup(起動時に実行する)を無効にします。

注

本セクションのすべてのイラストは、参照のみです。SmartControlソフトウェアバージョンは、事前の通知なしに変更することがあります。常に公式のポートレートWebサイト www.portrait.com/dtune/phil/enu/index をチェックして、SmartControlソフトウェアの最新バージョンをダウンロードしてください。

4. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	AH-IPS LCD
バックライト	LED
パネルサイズ	23.8" 幅 (60.5 cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.2745 mm × 0.2745 mm
輝度	250 cd/m ²
SmartContrast	20,000,000:1
コントラスト比 (標準)	1000:1
応答時間 (標準)	14ms
SmartResponse (選択したモデルで利用可能)	5ms(GtG)
最適解像度	1920×1080 @ 60Hz
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10
表示色	1670 万
垂直リフレッシュレート	56Hz - 76Hz
水平周波数	30kHz - 83kHz
MHL	1080P@30Hz
sRGB	あり
入出力	
信号入力コネクタ	245C5QSB, 245C5QSW: VGA (アナログ)、DVI (デジタル、HDCP) 245C5QHSB, 245C5QHSW : VGA (アナログ)、HDMI (デジタル、HDCP)、MHL-HDMI (デジタル、HDCP) 245C5QHAB, 245C5QHAW : VGA (アナログ)、HDMI1 (デジタル、HDCP)、HDMI2 (デジタル、HDCP)、MHL-HDMI (デジタル、HDCP)
オーディオアウト	245C5QHAB, 245C5QHAW : PC オーディオイン、イヤホンアウト 245C5QHSB, 245C5QHSW : HDMI オーディオアウト
入力信号	セパレート同期、緑で同期
ユーザーインターフェース	
内蔵スピーカー	7 W × 2 Bluetooth スピーカー (245C5QHAB、245C5QHAW)
ユーザーコントロールキー	245C5QSB, 245C5QSW, 245C5QHSB, 245C5QHSW:  245C5QHAB, 245C5QHAW: 

4. 技術仕様

OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	Kensington ロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 8/7/Vista/XP、Mac OSX、Linux
スタンド	
チルト	-5° / +20°

245C5QSB, 245C5QSW :

電源	
オン	21.23W (標準)、23.25W (最大)
スリープ (標準)	0.5W
オフ (標準)	0.3W
電源 LED インジケータ	オンモード: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz

245C5QHSB, 245C5QHSW :

電源	
オン	21.33W (標準)、29.14W (最大)
スリープ (標準)	0.5W
オフ (標準)	0.3W
電源 LED インジケータ	オンモード: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz

245C5QHAB, 245C5QHAW :

電源	
オン	21.37W (標準)、39.75W (最大)
スリープ (標準)	0.5W
オフ (標準)	0.3W
電源 LED インジケータ	オンモード: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	540 × 419 × 238 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	4.52 kg
製品 (梱包付き)	7.31 kg

環境条件	
温度 (操作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
湿度	20% ~ 80%

4. 技術仕様

環境	
ROHS	対応
EPEAT	シルバー (www.epeat.net)
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
エネルギースター	対応
準拠と基準	
適合規格	CE Mark、FCC Class B、SEMKO、CU、BSMI、ETL、ISO9241-307、TCO Certificate、CB、MEPS、SASO、KUCAS、EPA
キャビネット	
色	245C5QSW, 245C5QHSW, 245C5QHAW: ホワイト 245C5QSB, 245C5QHSB, 245C5QHAB: ブラック
仕上げ	光沢

注

1. EPEAT ゴールドまたはシルバーは、Philips が製品を登録している場合のみ有効です。お住まいの国の登録状況については、www.epeat.net にアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
3. スマート応答時間は、GtG または GtG(BW) テストからの最適値です。

4.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920×1080@60Hz (アナログ入力)

1920×1080@60Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

1920×1080@60Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720×400	70.09
31.47	640×480	59.94
35.00	640×480	66.67
37.86	640×480	72.81
37.50	640×480	75.00
37.88	800×600	60.32
46.88	800×600	75.00
48.36	1024×768	60.00
60.02	1024×768	75.03
63.89	1280×1024	60.02
79.98	1280×1024	75.03
55.94	1440×900	59.89
70.64	1440×900	74.98
65.29	1680×1050	59.95
67.50	1920×1080	60.00

注

ディスプレイは1920×1080@60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

5. 電源管理

PCにVESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

245C5QSB, 245C5QSW :

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	21.23 W (標準) 23.25 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
スイッチ オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

245C5QHSB, 245C5QHSW :

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	21.33 W (標準) 29.14 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
スイッチ オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

245C5QHAB, 245C5QHAW :

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	21.37 W (標準) 39.75 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
スイッチ オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度 : 1920x1080
- コントラスト : 50%
- 輝度 : 250 nits

- 色温度 : 6500k (完全な白パターンの場合)

注
このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

6. 規制情報

Congratulations!

This product is designed for both you and the planet!



TCO Development works for sustainable IT - manufacture, use and recycling of IT products reflecting environmental, social and economic responsibility.

TCO Certified is a third party verified program, where every product model is tested by an accredited impartial test laboratory. TCO Certified represents one of the toughest certifications for ICT products worldwide.

Some of the Usability features of TCO

Certified Displays:

- Visual Ergonomics for image quality is tested to ensure top performance and reduce sight and strain problems. Important parameters are Resolution, Luminance, Contrast, Reflection and Colour characteristics
- Products are tested according to rigorous safety standards at impartial laboratories
- Electric and magnetic fields emissions as low as normal household background levels
- Workload ergonomics to ensure a good physical environment

Some of the Environmental features of TCO

Certified Displays:

- Production facilities have an Environmental Management System (EMAS or ISO 14001)
- Low energy consumption to minimize climate impact
- Restrictions on Chlorinated and Brominated flame retardants, plasticizers, plastics and heavy metals such as cadmium, mercury and lead (RoHS compliance)
- Both product and product packaging is prepared for recycling
- The brand owner offers take-back options

Corporate Social Responsibility

- The brand owner demonstrates the product is manufactured under working practices that promote good labour relations and working conditions.

The Criteria Document can be downloaded from our web site. The criteria included in this label have been developed by TCO Development in co-

operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user and environmentally friendly direction. Our ICT product labeling system began in 1992 and is now requested by users and ICT-manufacturers all over the world.

For displays with glossy bezels, the user should consider the placement of the display as the bezel may cause disturbing reflections from surrounding light and bright surfaces.

For more information, please visit:
www.tcodevelopment.com



Technology for you and the planet

(Only for selective models)

Lead-free Product



Lead free display promotes environmentally sound recovery and disposal of waste from electrical and electronic equipment. Toxic substances like Lead has been eliminated and

compliance with European community's stringent RoHS directive mandating restrictions on hazardous substances in electrical and electronic equipment have been adhered to in order to make Philips monitors safe to use throughout its life cycle.

EPEAT

(www.epeat.net)



The EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) program evaluates computer desktops, laptops, and monitors based on

51 environmental criteria developed through an extensive stakeholder consensus process supported by US EPA.

EPEAT system helps purchasers in the public and private sectors evaluate, compare and select desktop computers, notebooks and monitors based on their environmental attributes. EPEAT also provides a clear and consistent set of performance criteria for the design of products, and provides an opportunity for manufacturers to secure market recognition for efforts to reduce the environmental impact of its products.

Benefits of EPEAT

Reduce use of primary materials
Reduce use of toxic materials

Avoid the disposal of hazardous waste EPEAT's requirement that all registered products meet ENERGY STAR's energy efficiency specifications, means that these products will consume less energy throughout their life.

CE Declaration of Conformity



This product is in conformity with the following standards

- EN60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 (Safety requirement of Information Technology Equipment).
- EN55022:2010(Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment).
- EN55024:2010 (Immunity requirement of Information Technology Equipment).
- EN61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009 (Limits for Harmonic Current Emission).
- EN61000-3-3:2008 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker) following provisions of directives applicable.
- 2006/95/EC (Low Voltage Directive).
- 2004/108/EC (EMC Directive).
- 2009/125/EC (ErP Directive, EC No. 1275/2008 Implementing Directive for Standby and Off mode power consumption)

And is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

- ISO9241-307:2008 (Ergonomic requirement, Analysis and compliance test methods for electronic visual displays).
- GS EK1-2000:2011 (GS mark requirement).
- prEN50279:1998 (Low Frequency Electric and Magnetic fields for Visual Display).
- MPR-II (MPR:1990:8/1990:10 Low Frequency Electric and Magnetic fields).
- TCO CERTIFIED (Requirement for Environment Labeling of Ergonomics, Energy, Ecology and Emission, TCO: Swedish Confederation of Professional Employees) for TCO versions.

Europe – EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC. The following test methods have been applied in order to prove presumption of conformity with the essential requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC:

- EN60950-1
Safety of Information Technology Equipment
- EN 62311
Assessment of electronic and electrical equipment related to human exposure restrictions for electromagnetic fields (0 Hz-300 GHz)
- EN 300 328 (For 802.11b/g/n)
Electromagnetic compatibility and Radio spectrum Matters (ERM); Wideband Transmission systems; Data transmission equipment operating in the 2.4 GHz ISM band and using spread spectrum modulation techniques; Harmonized EN covering essential requirements under article 3.2 of the R&TTE Directive
- EN 301 893 (For 802.11a)
Broadband Radio Access Networks (BRAN); 5 GHz high performance RLAN; Harmonized EN covering essential requirements of article 3.2 of the R&TTE Directive
- EN 301 489-17
Electromagnetic compatibility and Radio spectrum Matters (ERM); ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 17: Specific conditions for 2,4 GHz wideband transmission systems and 5 GHz high performance RLAN equipment
- EN 301 489-1
Electromagnetic compatibility and Radio Spectrum Matters (ERM); ElectroMagnetic Compatibility (EMC) standard for radio equipment and services; Part 1: Common technical requirements

Energy Star Declaration

(www.energystar.gov)



As an ENERGY STAR® Partner, we have determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

Note

We recommend you switch off the monitor when it is not in use for a long time.

Federal Communications Commission (FCC) Interference Statement (U.S. Only)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Operations in the 5GHz products are restricted to indoor usage only.

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Note: The country code selection is for non-US model only and is not available to all US model. Per FCC regulation, all WiFi product marketed in US must fixed to US operation channels only.

FOR PORTABLE DEVICE USAGE (<20m from body/SAR needed)

Radiation Exposure Statement:

The product comply with the FCC portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body or set the device to lower output power if such function is available.

FOR MOBILE DEVICE USAGE (>20cm/low power)

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

FCC Declaration of Conformity

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo,

United States Only



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Industry Canada statement:

This device complies with RSS-210 of the Industry Canada Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Caution

(i) the device for operation in the band 5150-5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems;

(ii) high-power radars are allocated as primary users (i.e. priority users) of the bands 5250-5350 MHz and 5650-5850 MHz and that these radars could cause interference and/or damage to LE-LAN devices.

Avertissement:

(i) les dispositifs fonctionnant dans la bande 5 150-5 250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l' intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;

(ii) De plus, les utilisateurs devraient aussi être avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu' ils ont la priorité) pour les bandes 5 250-5 350 MHz et 5 650-5 850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Le produit est conforme aux limites d'exposition pour les appareils portables RF pour les Etats-Unis et le Canada établies pour un environnement non contrôlé.

6. 規制情報

Le produit est sûr pour un fonctionnement tel que décrit dans ce manuel. La réduction aux expositions RF peut être augmentée si l'appareil peut être conservé aussi loin que possible du corps de l'utilisateur ou que le dispositif est réglé sur la puissance de sortie la plus faible si une telle fonction est disponible.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle.

CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio.

Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.

⚠ Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

N'utiliser que des câbles RF armés pour les connections avec des ordinateurs ou périphériques.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

Подтверждение соответствия Минкомсвязи России

Декларация соответствия № Д-РД-xxxx от DD.MM.YYYY года, действительна до DD.MM.YYYY года, зарегистрирована в Федеральном агентстве связи DD.MM.YYYY года

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku pořítaže uvedeno, že spadá do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstranil.

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer; monitor; printer; and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kolkiem). Współpracując z sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazda, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne. Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkownika zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kolka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezzakłóconego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadepnąć lub popykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wyciągać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia kciowych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

North Europe (Nordic Countries) Information

Placering/Ventilation

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÅTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGLIGE.

Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIESTA.

Placering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

Taiwan**低功率電波輻射性電機管理辦法：**

- 第十二條
經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
- 第十四條
功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。
功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。
- 在 5.25-5.35 赫赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

Korea

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

Japan

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、次のご連絡先へお問い合わせ下さい。

ANATEL RF STATEMENT

Per Article 6 of Resolution 506, equipment of restricted radiation must carry the following statement in a visible location

"Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário."

ANATEL BODY SAR STATEMENT

"Este produto atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência, de acordo com as resoluções nº303/2002 e 533/2009. Este produto atende às diretrizes de exposição à RF na posição normal de uso a pelo menos X centímetros longe do corpo, tendo sido os ensaios de SAR para corpo realizado a X cm de acordo com o informativo de recomendação apresentado no manual do fabricante."

Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)

Der von uns gelieferte Farbmonitor entspricht den in der "Verordnung über den Schutz vor Schäden durch Röntgenstrahlen" festgelegten Vorschriften.

Auf der Rückwand des Gerätes befindet sich ein Aufkleber, der auf die Unbedenklichkeit der Inbetriebnahme hinweist, da die Vorschriften über die Bauart von Störstrahlern nach Anlage III § 5 Abs. 4 der Röntgenverordnung erfüllt sind.

Damit Ihr Monitor immer den in der Zulassung geforderten Werten entspricht, ist darauf zu achten, daß

1. Reparaturen nur durch Fachpersonal durchgeführt werden.
2. nur original-Ersatzteile verwendet werden.
3. bei Ersatz der Bildröhre nur eine bauartgleiche eingebaut wird.

Aus ergonomischen Gründen wird empfohlen, die Grundfarben Blau und Rot nicht auf dunklem Untergrund zu verwenden (schlechte Lesbarkeit und erhöhte Augenbelastung bei zu geringem Zeichenkontrast wären die Folge). Der arbeitsplatzbezogene Schalldruckpegel nach DIN 45 635 beträgt 70dB (A) oder weniger.

- ⚠ ACHTUNG: BEIM AUFSTELLEN DIESER GERÄTES DARAUFG ACHTEN, DAß NETZSTECKER UND NETZKABELANSCHLUß LEICHT ZUGÄNGLICH SIND.**

EU Energy Label



The European Energy Label informs you on the energy efficiency class of this product. The greener the energy efficiency class of this product is the lower the energy it consumes.

On the label, you can find the energy efficiency class, the average power consumption of this product in use and the average energy consumption for 1 year.

Note

The EU Energy Label will be **ONLY** applied on the models bundling with HDMI and TV tuners.

China RoHS

The People's Republic of China released a regulation called "Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products" or commonly referred to as China RoHS. All products produced and sold for China market have to meet China RoHS request.

中国电子信息产品污染控制标识要求(中国RoHS法规标示要求)产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
液晶显示屏/灯管	×	○	○	○	○	○
电路板组件*	×	○	○	○	○	○
电源适配线	×	○	○	○	○	○
电源线/连接线	×	○	○	○	○	○

- *: 电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件, 如电阻、电容、集成电路、连接器等。
- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求以下。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求; 但是上表中打“×”的部件, 符合欧盟RoHS法规要求(属于豁免的部分)。



环保使用期限

此标识指期限(十年), 电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变, 电子信息产品用户使用该电子信息产品不会对环境造成严重污染或对其人身、财产造成严重损害的期限。

中国能源效率标识

根据中国大陆《能源效率标识管理办法》本显示器符合以下要求:

能源效率(cd/W)	> 1.05
能效等级	1级
能效标准	GB 21520-2008

详细有关信息请查阅中国能效标识网: <http://www.energylabel.gov.cn/>

《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球, 当用户不再需要此产品或产品寿命终止时, 请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规, 将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。



VCCI-B

この装置は、クラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを
目的としていますが、この装置がラジオ
やテレビジョン受信機に近接して使用さ
れると、受信障害を引き起こすことがあ
ります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをし
て下さい。

粗分類	化学物質表					
	Pb	Hg	Cd	Cr6+	PBBs	PBDEs
前面ベゼル	○	○	○	○	○	○
背面カバー	○	○	○	○	○	○
スタンド	○	○	○	○	○	○
LCD パネル	WLED	適用除 外の	○	○	○	○
	CCFL	適用除 外の	適用除 外の	○	○	○
PCBA	適用除 外の	○	○	○	○	○
ケーブル & ワイヤ	適用除 外の	○	○	○	○	○
リモコン	適用除 外の	○	○	○	○	○

*: PCBA はベア印刷回路基板、で構成され、はんだ付けおよび抵抗器、コンデンサ、アレー、コネクタ、チップなど、その表面実装エレメントで構成されます。
注1: 「○」は、計算される物質の含有率が参照含有率を超えていないことを示します。
注2: 「適用除外」項目は、特定の化学物質が JIS C 0950 の規格により適用除外とされた項目に対応することを意味します。
JIS C 0950

日本工業規格 JIS C0950 2005 の規定に基づき、製造元は 2006 年 7 月 1 日以降販売の電子製品について、特定化学物質の含有率基準準拠宣言書を提出することが義務付けられています。

液晶ディスプレイ

大枠分類	化学物質記号					
	Pb	Hg	Cl	Cr(VI)	PBB	PBDE
筐体	除外項目	○	○	○	○	○
ディスプレイ (LED バックライト)	除外項目	○	○	○	○	○
本体	コンポーネント基板	除外項目	○	○	○	○
	電源	除外項目	○	○	○	○
	ケーブル類	除外項目	○	○	○	○

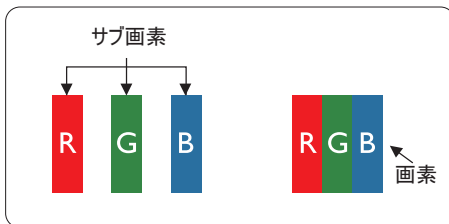
注1 「○」は、算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示す。

注2 「除外項目」は、特定の化学物質が含有マ
ークの除外項目に該当していることを示す。

7. カスタマサポートと保証

7.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ

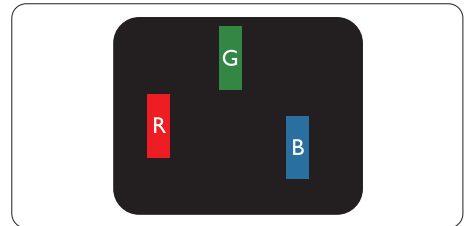
画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

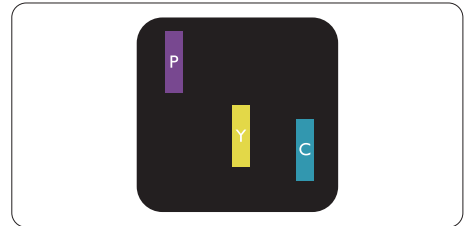
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類の子画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表示されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

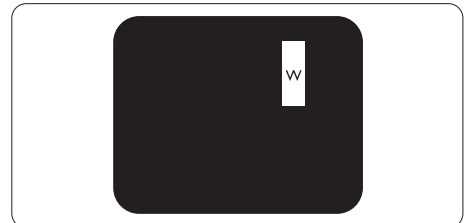


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



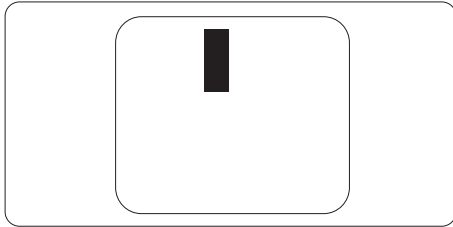
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

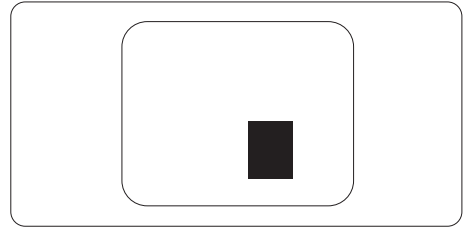
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとも目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定していません。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、PhilipsフラットパネルモニタのTFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタはISO9241-307準拠です (ISO9241-307 : 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)

7.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Webサイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りのPhilipsカスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	CSP	ホットライン番号	価格	営業時間
Austria	RTS	+43 0810 000206	€ 0.07	Mon to Fri : 9am - 6pm
Belgium	Ecare	+32 078 250851	€ 0.06	Mon to Fri : 9am - 6pm
Cyprus	Alman	800 92 256	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Denmark	Infocare	+45 3525 8761	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Finland	Infocare	+358 09 2290 1908	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
France	Mainteq	+33 082161 1658	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Germany	RTS	+49 01803 386 853	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Greece	Alman	+30 00800 3122 1223	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Ireland	Celestica	+353 01 601 1161	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
Italy	Anovo Italy	+39 840 320 041	€ 0.08	Mon to Fri : 9am - 6pm
Luxembourg	Ecare	+352 26 84 30 00	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Netherlands	Ecare	+31 0900 0400 063	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Norway	Infocare	+47 2270 8250	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Poland	MSI	+48 0223491505	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Portugal	Mainteq	800 780 902	Free of charge	Mon to Fri : 8am - 5pm
Spain	Mainteq	+34 902 888 785	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Sweden	Infocare	+46 08 632 0016	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Switzerland	ANOVO CH	+41 02 2310 2116	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
United Kingdom	Celestica	+44 0207 949 0069	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm

中国の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
China	PCCW Limited	4008 800 008

北米の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
U.S.A.	EPI-e-center	(877) 835-1838
Canada	EPI-e-center	(800)479-6696

中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	CSP	顧客ケア番号
Belarus	N/A	IBA	+375 17 217 3386 +375 17 217 3389
Bulgaria	N/A	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	N/A	MR Service Ltd	+385 (01) 640 1111
Czech Rep.	N/A	Asupport	420 272 188 300
Estonia	N/A	FUJITSU	+372 6519900(General) +372 6519972(workshop)
Georgia	N/A	Esabi	+995 322 91 34 71
Hungary	N/A	Profi Service	+36 1 814 8080(General) +36 1814 8565(For AOC&Philips only)
Kazakhstan	N/A	Classic Service I.l.c.	+7 727 3097515
Latvia	N/A	ServiceNet LV	+371 67460399 +371 27260399
Lithuania	N/A	UAB Servicenet	+370 37 400160(general) +370 7400088 (for Philips)
Macedonia	N/A	AMC	+389 2 3125097
Moldova	N/A	Comel	+37322224035
Romania	N/A	Skin	+40 21 2101969
Russia	N/A	CPS	+7 (495) 645 6746
Serbia&Montenegro	N/A	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovakia	N/A	Datalan Service	+421 2 49207155
Slovenia	N/A	PC H.and	+386 1 530 08 24
the republic of Belarus	N/A	ServiceBy	+375 17 284 0203
Turkey	N/A	Tecpro	+90 212 444 4 832
Ukraine	N/A	Topaz	+38044 525 64 95
Ukraine	N/A	Comel	+380 5627444225

ラテンアメリカ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

APMEA 地域の連絡先情報：

国	ASP	顧客ケア番号	営業時間
Australia	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
New Zealand	Visual Group Ltd.	0800 657447	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Hong Kong Macau	Company: Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong: Tel: +852 2619 9639 Macau:Tel: (853)-0800-987	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
India	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Indonesia	PT. CORMIC SERVISINDO PERKASA	+62-21-4080-9086 (Customer Hotline) +62-8888-01-9086 (Customer Hotline)	Mon.~Thu. 08:30-12:00; 13:00-17:30 Fri. 08:30-11:30; 13:00-17:30
Korea	Alphascan Displays, Inc	1661-5003	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm Sat. 9:00am-1:00pm
Malaysia	R-Logic Sdn Bhd	+603 5102 3336	Mon.~Fri. 8:15am-5:00pm Sat. 8:30am-12:30am
Pakistan	TVONICS Pakistan	+92-213-6030100	Sun.~Thu. 10:00am-6:00pm
Singapore	Philips Electronics Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3966	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Thailand	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498	Mon.~Fri. 8:30am~05:30pm
South Africa	Computer Repair Technologies	011 262 3586	Mon.~Fri. 8:00am~05:00pm
Israel	Eastronics LTD	1-800-567000	Sun.~Thu. 08:00-18:00
Vietnam	FPT Service Informatic Company Ltd. - Ho Chi Minh City Branch	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province	Mon.~Fri. 8:00-12:00, 13:30- 17:30,Sat. 8:00-12:00
Philippines	EA Global Supply Chain Solutions ,Inc.	(02) 655-7777; 6359456	Mon.~Fri. 8:30am~5:30pm
Armenia Azerbaijan Georgia Kyrgyzstan Tajikistan	Firebird service centre	+97 14 8837911	Sun.~Thu. 09:00 - 18:00
Uzbekistan	Soniko Plus Private Enterprise Ltd	+99871 2784650	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Turkmenistan	Technostar Service Centre	+(99312) 460733, 460957	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Japan	フィリップスマニター ・サポートセンター	0120-060-530	Mon.~Fri. 10:00 - 17:00

8. トラブルシューティング & FAQ

8.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

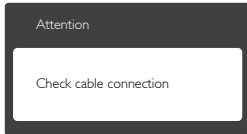
写真が表示されない (電源LEDが点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニター背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニター前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源LEDが白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニターケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニターケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。
- モニターケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO (自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ) モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto (自動)機能は、DVI-Digital (DVIデジタル)信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニターの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- ・ オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- ・ 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- ・ LCDモニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- ・ スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- ・ OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philipsカスタマサポートにお問い合わせください。

8.2 SmartControl Premium FAQ

Q1. PCのモニタを異なるモニタに変更したところ、SmartControl Premiumが不安定になります。どうすればいいのですか？

回答: PCを再起動し、SmartControl Premiumが作動するか確認してください。または、SmartControl Premiumを取り外してから再インストールし、適切なドライバがインストールされていることを確認する必要があります。

Q2. SmartControl Premium機能は以前には問題なく機能していたのですが、機能しなくなりました。何ができますか？

回答: 次のアクションを行った場合、モニタドライバを再インストールする必要があります。

- ・ ビデオグラフィックアダプタを別のアダプタに変更した
- ・ ビデオドライバを更新した
- ・ サービスパックやパッチなどの、OSの動作
- ・ Windows Updateと更新されたモニタやビデオドライバを実行した
- ・ 電源をオフにした状態または接続していない状態でWindowsを起動した。
- ・ 確認するには、My Computer(マイコンピュータ)を右クリックし、Properties(プロパティ)->Hardware(ハードウェア)->Device Manager(デバイスマネージャー)の順にクリックします。
- ・ 「Plug and Play Monitor(プラグアンドプレイモニタ)」がMonitor(モニタ)の下に表示されたら、再インストールする必要があります。SmartControl Premiumを取り外し再インストールしてください。

Q3. SmartControl Premiumをインストールした後、SmartControl Premiumタブをクリックすると、しばらくしても何も表示されないか、エラーメッセージが表示されます。どうしたのですか？

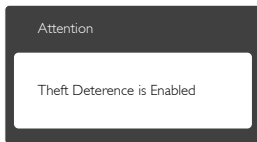
回答: グラフィックアダプタがSmartControlに対応していない可能性があります。お使いのグラフィックアダプタが上記のブランド

のどれかである場合、対応する会社の Web サイトから最新のグラフィックアダプタをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium を取り外し、再インストールしてください。

それでも機能しない場合、グラフィックアダプタがサポートされていません。Philips の Web サイトにアクセスし、更新された SmartControl Premium ドライバを入手可能かどうかチェックしてください。

Q4. Product Information(製品情報)をクリックしたら、部分的にしか情報が表示されません。どうなっているのですか？

回答: お使いのグラフィックアダプタのドライバが、DDC/CI インターフェースを完全サポートする最新バージョンでない可能性があります。対応する会社の Web サイトから、最新のグラフィックアダプタのドライバをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium を取り外し、再インストールしてください。



Q5. Theft Deterrence (盗難防止) 機能用 PIN を忘れました。どうしたら良いですか？

回答: Philips サービスセンターにはモニタの所有権を確立するために、法的確認と許可を求める権利がありません。

8.3 一般 FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode (このビデオモードを表示できません)」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

- A:** このモニタの推奨される解像度：
1920x1080@60Hz.
- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
 - Windows のスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを1920x1080画素に動かします。
 - 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
 - コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920x1080@60Hzに設定されていることを確認します。
 - コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCD モニタを再接続します。
 - モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

- A:** LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60Hz です。画面が乱れた場合、75Hz まで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROM の .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

- A:** これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) またはドライバディスクを求められます。指示に下が手、このパッケージに含まれる (付属 CD-ROM) を挿入してください。モニタドライバ (.inf と .icm files) は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: OK ボタンを押してから、「Reset (リセット)」を押すと、工場出荷時の設定になります。

Q6: LCD画面はきつかけ傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

- 「OK」を押してOSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- 「下矢印」を押してオプション「Color (色)」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
 1. Color Temperature (色温度) : 6500K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調」と、また9300K温度範囲では、「冷たい青-白色調」というメッセージが表示されます。

2. sRGB : これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間 で色が正しく変換されていることを確認します
3. User Define (ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り (ケルビン度)によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。6504Kでの中間温度は、白です。

Q9: LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 8/7/Vista/XP/NT、Mac OSX、Linux でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCDパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。


⚠️ 警告

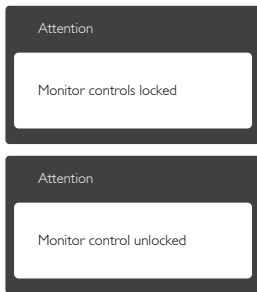
ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずにのこり、修理することはできません。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか?

A: LCD モニタは 1920x1080@60Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。最高の表示結果を得るには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック/ロック解除する方法

A: ホットキーをロック/ロック解除するには、/OK を 10 秒間押ししてください。そうすることで、下の図のように「注意」ポップアウトを監視し、ロック/ロック解除ステータスを表示されます。



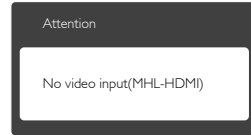
8.4 MHL FAQ

Q1: モニタ画面にモバイルデバイスの画像が表示されません

- A:**
- モバイルデバイスがMHL認定を受けているか、確認してください。
 - MHL認定ケーブルを使用して、デバイスに接続する必要もあります。
 - MHL-HDMIポートに接続しており、入力セレクタ(前面ベゼルまたはOSD)を通し

てモニタで正しい入力を選択されていることを確認してください。

- 製品は公式にMHL認定を受けています。このモニタはパッシブディスプレイであるため、MHL入力を使用しているときに予期せぬトラブルが発生したら、モバイルデバイスのユーザーマニュアルを参照するか、モバイルデバイスのメーカーにお問い合わせください。



- お使いのモバイルデバイスがスタンバイ(スリープ)モードに入っていないことを確認してください。スタンバイモードに入っている場合、ディスプレイに通知メッセージが表示されます。モバイルデバイスが起動されたら、モニタのディスプレイが起動し、画像が表示されます。その間に、他のデバイスを使用したり接続していた場合、正しい入力を選択されていることを確認する必要があります。

Q2. モニタディスプレイに、粗い画像が表示されるのはなぜですか? モバイルデバイスの方がずっとくっきりした画像を表示します。

- A:**
- MHL基準は、入出力に対して固定した1080p@30hzを定義しています。このモニタは、この基準に準拠しています。
 - 画像品質は、オリジナルコンテンツの品質に依存します。コンテンツは高解像度である場合(例えば、HDまたは1080p)、このモニタディスプレイにHDまたは1080pで表示されます。オリジナルのコンテンツが低解像度である場合(例えば、QVGA)、モバイルデバイスでは画面サイズが小さいため画像がよく見えますが、大画面のモニタディスプレイでは低い画像品質になります。

Q3. モニタディスプレイから音声聞こえません。

- A:**
- モニタディスプレイにスピーカーが組み込まれモニタ側とモバイルデバイス側で音量がオンになっていることを確認します。オプションのヘッドフォンを使用する必要があります。
 - モニタディスプレイにスピーカーが組み込まれていない場合、オプションのヘッドフォンをモニタの出力に接続できま

8. トラブルシューティング & FAQ

す。モニタ側、およびモバイルデバイス側で音量がオンになっていることを確認してください。

詳細またはFAQについては、MHLの公式Webサイト:<http://www.mhlconsortium.org>にアクセスしてください。

<http://www.mhlconsortium.org>



© 2014 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標で、Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M5245CE1T